

**お母さんの似顔絵を書いた人に
イラスト付きマグネットをプレゼントします
みんなでお母さんに「ありがとう」を伝えよう！**

茂原市立図書館

開館時間 10:00~19:00

TEL 0475-23-6151

ホームページ

<http://opac.library-mobara.jp>

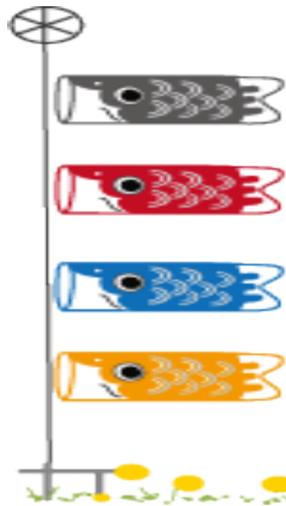
携帯用ホームページ

<http://opac.library-mobara.jp/mobile>

スマートフォン用ホームページ

<https://ilisod001.apse.jp/mobara/sp>

「こいのぼり」と「カーネーション」



五月五日は子どもが主役の「こどもの日」ですね。
この日が近づくと空を泳ぐ「鯉のぼり」をよく目にしますが、なぜ鯉のぼりを飾るのでしょうか。

鯉のぼりは「鯉が滝をのぼると龍になる」という中国の伝説があり
男の子がたくましく育ち立身出世することを願って飾るようになったそうです。
ちなみに日本では江戸時代の末期頃から始まったとされています。

<参考>子どもとはじめる季節の行事 織田忍／著 株式会社自由国民社／発行 386

Happy Mother's Day

約100年前、アメリカのある女性が母の命日に墓前で白いカーネーションを捧げたことから始まりました。

母を亡くした人は「白」、母が健在な人は「赤」

これが本来の習わしだったようですが、今は赤いカーネーションが一般的になっています。

<参考> おうちで楽しむ季節の行事と日本のしきたり
新谷尚樹／監修 株式会社マイナビ 386



茂原市立図書館 定例行事のご案内

『おはなし会』 ※ 第1・2・4土曜日

日時：5月7日(土)、14日(土)、28日(土)
午後2時～2時30分

対象：3歳～

内容：絵本の読み聞かせ、紙芝居など

『映画会』 ※第3土曜日

日時：5月21日(土)
午後2時～2時30分

対象：3歳～

内容：鉄腕アトム

『赤ちゃんといっしょのおはなし会』 ※第3火曜日

日時：5月17日(火)

1部：午前10時30分～11時、2部：午前11時30分～12時

対象：0～2歳児及び保護者 (定員) 親子 各10組

内容：手あそびうた、わらべうた、赤ちゃんえほんのよみきかせ♪



一般展示



《フ口野球》



5月31日から、セ・パ交流戦が始まります。

これにちなんで、野球に関連する本を集めました。

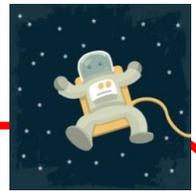
野球が題材の本も展示します。

小説もありますので、いちど手にとってみてはいかがでしょうか。



児童展示

こどもの日



《将来 ないたい職業》

みなさんは将来、どんな仕事をしたいですか。
男の子に人気の仕事は？女の子のあこがれの職業は？

「その仕事につくにはどうしたらいいの？」
「どんな仕事があるか、わからないんだけど…」
そんな疑問に答える本を展示しています。



今月のおすすめ本

一般書



現代語訳十牛図

十牛図とは十枚の牛の絵ですが、失われた牛(真の自己)を探し求めて旅をし、故郷に連れ帰る絵物語。真の自己にいたる禅の悟りのプロセスが、十枚の牛の絵と漢文で描かれています。鈴木大拙が欧米に紹介、いまも世界で読まれる〈禅の悟りのガイドブック〉。十牛の絵をカラーで掲載しています。

188 玄侑宗久/監修 水野聡/訳 PHPエディターズ・グループ PHP研究所

ティーンズ



伝え方教室 調べる・発表する

「文章を書くのが苦手」「人前で発表するのは緊張する……」
こんな声に、「伝え方」の基礎から、わかりやすいノウハウが満載の本です。

002 大重史朗/著 旬報社

児童

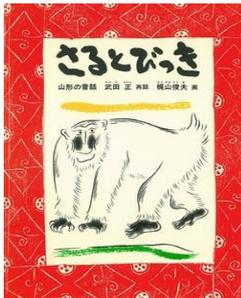


いえができるまで

基礎工事から始まって、一軒の家が完成するまでには、いろいろな職業の人がかかわっています。だれがどんな仕事をして家ができるのか、じっくり見ていきましょう。楽しく知るうちに、働く人への感謝が生まれてくる絵本です。幼児～小学校低学年向き。

52 栢波周平/著 ひさかたチャイルド

絵本



さるとびつき

サルがカエルに、一緒に田んぼを作ろうと持ちかけます。いざ、田んぼ作りが始まると、サルは、頭が痛い、腹が痛いなど、嘘をついては怠けてばかり。カエルはひとりではたきました。やっと迎えた刈りあげの餅つきの日、欲深いサルがやってきて、餅を独り占めしようと、ある提案をします。さて、どうなったのでしょうか

E 梶山俊夫/画 武田正/再話 福音館書店

所蔵雑誌の紹介

総合



家庭画報

毎号、夢と美があふれだす誌面です。
魅力ある豊かな暮らしを楽しみたいですね。
今月号の巻頭特集は ☆こだわりは リビングルームに表れる。夢の「豪邸」
拝見☆

月刊 世界文化社

旅行



旅の手帖

ニッポン文化を応援する旅の雑誌です。
今月号の特集は、「花の古社寺めぐり」。
花の名所は全国にたくさんありますが、歴史情緒にあふれた花咲く古社寺を訪ねてみたくなることでしょう。

月刊 交通新聞社